

# CHIBA DENTAL CENTER PRESS

VOLUME  
01  
FREE MAGAZINE

## CONTENTS

01. 新センター長のメッセージ／副センター長のメッセージ
02. 診療部門紹介（口腔外科系／一般歯科系／専門歯科系／育成歯科系）
03. 部門紹介（歯科衛生士）／各種お知らせ



センター長  
片倉 朗

当センターは開設以来、地域医療への貢献と開業医の皆様の後方支援という使命を掲げ、障害のある方や全身疾患をお持ちの方への対応、在宅ならびに訪問診療に力を入れ、必要な方々に適切な歯科医療サービスが提供できるよう公共性を担保した運営を心がけています。現在は40台のチェアを中心に専門性の高い治療を行い、1.5次医療機関としての機能を有しています。また、臨床研修医の教育にも力を入れています。

開院して1年半、この間、地域の皆様に十分な医療サービスを提供できるまでに至っておりません。今日までに頂いた様々なご意見や実際に運営して明確になった課題が多くあります。診療時間や患者様の待機期間、地域の先生方との連携の在り方など、改善できる点はすぐに着手してまいります。また当センターの機能、診療内容等をご理解頂けるよう広報誌を改善し、皆様にお届けしていきます。より良い関係を構築するため、全員新たな気持ちで歩んでまいります。どうかこれからもお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

新センター開院より、患者様情報を手書きカルテから電子カルテに一新し、スムーズな診療と適切な情報共有ができるコンパクトな環境を整備しました。紹介患者様を円滑に受け入れられるよう各診療科が協力しあい、空きチェアのない人員配置、無駄のない体制づくりを徹底しています。また各診療科の医局長会議から細部にわたる意見を吸い上げ、課題があれば解決し、運営に反映しています。常に紹介患者様のため、紹介して下さった先生方のため、そして当院スタッフがより良く勤務できるような環境改善に努めています。

これまでのセンターの問題点を解決・改善し、先生方に還元できるよう尽力しています。何かございましたら、各診療科の窓口に遠慮なくお知らせください。



副センター長  
伊藤 太



副センター長・歯科衛生士部長  
大神 浩一郎

超高齢社会が訪れる2025年問題や、国立保健医療科学院による1つの推計値ではあるものの2041年には全国で5,500人の歯科医師が不足すると言われている現在、1.5次医療機関として、1次医療機関との紹介、逆紹介の流れを整え、地域医療が循環的に完結できるよう調整しています。

また医療の提供とともに人材育成の使命も担う当センターでは、研修医に対して将来を見据えた学びが得られるよう、治療技術はもとより患者サービスの視点やカルテ記載、診療報酬制度の理解といった即戦力となる指導にも力を入れています。在籍する39名の歯科衛生士に対しては、認定資格の取得や学会発表等、学びの経験を積むことができる環境を準備し、自発性と積極性と専門性を兼ね備えた人材育成を行っています。

## 口腔外科系 | 口腔外科・歯科麻酔科・歯科放射線科

### 専門性の連携を強みに

口腔外科系部門は、口腔外科、歯科麻酔科、歯科放射線科の3科で構成されています。観血的な外科処置をはじめ全身管理の必要な症例、歯だけでなく骨および全身に関わる総合的な検査が必要な症例を幅広く担当し、埋伏歯抜歯をはじめ急性炎症、腫瘍などのご紹介を多く頂いています。系統別部門となったことで処置の際には放射線科が適切な画像を撮る、麻酔科医が近くに控えるなど、診療科の垣根を超えた連携体制が整いました。また抜歯に伴う神経損傷のリスクを考慮した急性神経機能修復外来を設置するなど、専門外来によるフォロー体制も確立されています。全身管理および入院が必要な症例に対しては市川総合病院への紹介や近隣医療機関への紹介ルートも備えていますので、躊躇なくご紹介頂ければ幸いです。

### 画像診断依頼にも対応

加えて、近隣開業医の皆様からの医科用CTを用いた画像診断依頼にも対応しています。パノラマでは視認できない神経や血管の走行等を把握する必要性のある場合には、画像検査の正当性を担保した上で、是非とも当サービスを活用ください。

和光衛  
口腔外科系部長



## 一般歯科系 | 保存科・補綴科・総合診療科

### 「噛める」を総合的にサポート

保存科、補綴科、総合診療科からなる当部門では、該当領域における専門治療の提供および臨床研修歯科医の教育を柱として診療を行っています。

保存分野では難治性の根管治療症例が多く、コンビームCTを併用したマイクロエンドに対応しています。また、急速に進行した歯周病症例に対しては、FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法を行っています。補綴分野では審美補綴、咬合の不調和、義歯の不具合などの症例が多く、光学印象を用いた補綴治療も行っています。これらの患者様の中には、全身疾患をお持ちの方や障害のある方もいらっしゃるため、皆様に安心して通院いただける環境を整えています。

### 患者様のエピソードを治療に活かす

ご紹介頂いた患者様の情報を精査した上で、より適切な治療を行うために、院内他科と連携をとるようなシステムを構築しています。フレキシブルな治療を行うためにも、医療機関の先生方との情報共有は必須です。治療内容だけでなく包括的な患者様のエピソードを共有頂ければ幸いです。

久永竜一  
一般歯科系部長



## 紹介状Q&A

皆様から寄せられる  
ご質問にお応えします

Q

「紹介状」「病院案内」が欲しいです。

伊藤太一  
専門歯科系部長

専門歯科系 | 口腔インプラント科・摂食嚥下リハビリテーション科

インプラントのパイオニアとして

インプラント治療も摂食嚥下治療も、専門的な技術を要する診療科です。当センターの口腔インプラント科は日本ではじめてインプラント治療を導入した施設でもあり、専門性の高い治療を提供しています。2022年8月現在、10名の口腔インプラント専門医が在籍しており、著しい顎堤吸収のため骨造成が必要となる難症例や、無歯顎などの大型症例にも対応しています。紹介される患者様は全身疾患を有する高齢の方が多いため、適切な検査を行い、安全性を確認しながら治療法を選択しています。検査結果により別の治療法をご提案することもあります。極力ご要望に沿えるよう尽力しています。

「生きる」と「食べる」を支える

摂食嚥下治療では、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査などを用いて摂食嚥下状態を診査・診断し、各個人に応じた安全な口腔機能のためのリハビリを指導しています。当院に来院できない高齢の方、全身疾患をお持ちの方および障害のある方には訪問診療を行える体制も整えています。

育成歯科系 | 矯正歯科・小児歯科

症状のみならず成長を診る

矯正歯科、小児歯科を含む当部門では、低年齢の患者様の処置ということだけでなく、歯列の育成や予防的な観点も踏まえた適切な口腔内環境を育成することが本質であると考えています。

常に伴走者でいること

小児歯科は15歳以下の総合診療科としての役割を担い、患者様の成長・発育段階を評価しながら個人の理解度に合わせた行動変容法を用いて、必要とされる専門的治療に誘導することを大切にしています。保護者も含めて対話から信頼関係を構築し、正しい知識を得られるよう、専門医が対応しています。多種多様な治療方法がある矯正歯科では、オールマイティーな選択肢を提示できることが最大の強みです。早期治療、本格治療、M.T.M.に対応し、小児に限らず全世代へのアプローチが可能です。また、顎変形症および特定疾患の保険診療が可能です。平日は19時まで、土曜は17時まで開院しており、通院の利便性も向上しています。先生方とも密に連絡を取り合い、最後まで患者様と伴走できるよう、楽しく通院できる環境を整えてお待ちしております。

石井武展  
育成歯科系部長

A

「紹介状」はホームページよりダウンロードしてお使いください。

「病院案内」は送付致しますので、医療連携室へご連絡ください。

## 歯科衛生士部

### 「健口」を支えるプロとして

様々なお口のトラブルに対応できる私たちは、健康長寿のサポーターです。この職責を担う当部門は20～30代が6割を占める若い組織です。1.5次歯科医療機関として求められる高度な専門性に対応できるよう院内の専門医からアドバイスを受けたり、各種研修会に参加するなどスキルアップを常に意識し、各種認定資格の取得も積極的に行いながら、部門全体で学べる環境づくりを整えています。そして専門外来のひとつ「口腔ケア外来」では、認定歯科衛生士が専門的口腔ケアを提供し、主体的に関わりながら皆様の「健口」を支援しています。

歯科衛生士長  
安部晴美

### 地域包括ケアシステムを見据えて

ご紹介頂いた患者様のなかで、障害のある方には、安全で確実な歯科治療が行えるように行動調整を用いて、いずれ地域歯科医療へ戻れるよう対応をしています。患者様がスムーズに地域へ戻ることができるよう、近隣医療機関の先生方と患者様を中心にした治療情報、口腔衛生指導方法について情報共有できるような取り組みを考えていきたいと思っております。

## 患者紹介について

当センターは原則、予約をしていただいた紹介患者様を優先して受け入れております。医療機関の先生方は「診療情報提供書(紹介状)」にご記入頂き、患者様より「医療連携室」にご連絡して頂けますようお願いいたします。  
※急患の方は随時受付いたします。

TEL 043-270-3279 FAX 043-270-3648

利用時間 平日 9:00 ~ 17:00

診療情報提供書  
(紹介状)は  
HPよりDLいただけます。



## 診療時間のお知らせ

初 診

・紹介状をお持ちの方にはなるべく、スムーズに受診していただくため、予約するようにお伝えください。  
・早急な対応が必要な場合は、あらかじめ先生よりお電話してください。

再 診

予約制です

平 日

午前8:40～午後7:00

土曜日

午前8:40～午後5:20

※その他季節等により診療時間および休診日を変更する場合がありますのでご注意ください。

休 診 日

・日曜日・祝日  
・創立記念日(2月12日)  
・第2土曜日・年末年始



東京歯科大学千葉歯科医療センター | 🔍

東京歯科大学千葉歯科医療センター 医療連携室 発行  
TEL 043-270-3279  
<https://www.tdc.ac.jp/ch/tabid/300/Default.aspx>



ホームページ